

# 釧路フィッシャーマンズワーフMOOコワーキングスペース オープニング記念 ワーケーションセミナーin釧路

釧路市の観光複合施設「釧路フィッシャーマンズワーフMOO」にコワーキングスペースがオープンすることを記念し、ワーケーション、コワーキングの適地としての魅力を地域内外にPRし、企業誘致や域内外企業のビジネスマッチング、関係人口・交流人口増につなげることを目的としたセミナーを開催します。

10月17日（月）  
14:30-17:00

オンライン/参加無料（要事前申込）

## ■ 基調講演

「ワーケーションを“価値創造”につなげるには？」

一般社団法人 日本ワーケーション協会  
特別顧問 箕浦 龍一 氏



## ■ ピッチセッション

「ワーケーション誘致のカギはワーケーションのイメージを変えること」

長野県立科町 企画課企画振興係長 上前 知洋 氏

「釧路の地域資源活用ワーケーション事例、クリアフォレスト事業の紹介」

エステ株式会社 新規事業開発室 クリアフォレスト担当 エグゼクティブエキスパート 奥平 壮臨 氏

「地方と都会が繋がる、わくわくwork Labo！ 良いハコづくりとは？」

マルカツグループ/合同会社 クシロバコ 代表取締役 吉田 勝幸 氏

## ■ トークセッション

パーソルワークスデザイン株式会社 地方創生事業責任者 ヘルスケアソリューション部 部長 長野 和洋 氏  
＜ファシリテーター：箕浦氏 パネリスト：上前氏 奥平氏 吉田氏 長野氏で進行＞

● 問合せ先：北海道経済産業局企画調査課

☎011-709-1775 ✉hokkaido-kikakuchosa@meti.go.jp

● 参加方法：**10月13日（木）までに**応募フォームよりお申込みください。

([https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokkaido02/202210\\_workation](https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/hokkaido02/202210_workation))

## ■ 基調講演

### 箕浦 龍一（みのうら りゅういち）氏

元総務省官僚。

公務部門ワークスタイル改革研究会 研究主幹

一般社団法人 官民共創未来コンソーシアム 理事

一般社団法人 日本ワーケーション協会 特別顧問

退職・独立後はフリーランスのコンサルタントとして、働き方改革や組織開発・組織文化変革、ワーケーション、DX、若手公務員の人材育成等の分野で活動中。(一社)地域活性化センターのシニアフェローも務める。

総務省時代には、オフィス改革や働き方改革に取り組み、2018年の人事院総裁賞を受賞し、天皇皇后両陛下に拝謁。基礎自治体(市町村)と総務省との短期交換留学など、様々な企画を実行し、2017年の日本行政学会では、「機動力の高いナポレオン型管理職」として紹介。2019年のワーケーション自治体協議会設立に尽力した。

## ■ ピッチセッション



### 上前 知洋（うえまえ ともひろ）氏

長野県立科町企画課地域振興係係長。兵庫県西宮市出身。信州大学大学院総合工学系研究科修了。

2010年、長野県職員に採用。立科町への職員派遣をはさみ、健康福祉部で検診制度の設計・推進や産業労働部で中小企業のマーケティング支援業務に従事。2016年に県職員を退職し立科町職員となり、企画部門で主に地方創生業務に従事。社会福祉型テレワーク事業や学生によるアイデアソン事業、移住促進事業、関係人口の創出事業などを担当している。生涯活躍のまちアドバイザー(2019~)。(一社)日本テレワーク協会

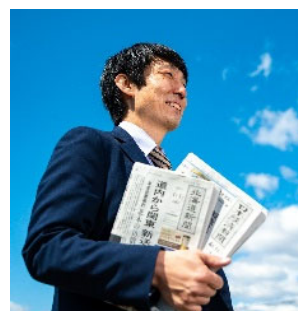
サードワークプレイス研究部会メンバー(2020~)。観光庁「新たな旅のスタイル促進事業」アドバイザー(2021)。



### 奥平 壮臨（おくだいら そうりん）氏

エステ株式会社新規事業開発室クリアフォレスト担当エグゼクティブエキスパート。

2002年エステ入社。IT部にて社内VoIP化やイントラ開発等に従事した後、経営企画部にて中期経営計画立案等に携わる。2011年から商品開発グループにて主に「電子式芳香剤」を担当。東日本大震災の際、世界初の家庭用放射線測定器「エアカウンター」開発プロジェクトを主導。現在は空気浄化作用に優れる北海道トドマツを用いて、「森の空気」を暮らしに活かす「クリアフォレスト事業」を釧路市を拠点に推進中。



### 吉田 勝幸（よしだ かつゆき）氏

釧路市鳥取出身。

釧路(高校まで)→旭川(大学まで)→青森(就職)→札幌(研修)→東京(フリーター)→釧路(Uターンにて家業を継ぐ)。

株式会社マルカツ 代表取締役。

2013年に株式会社マイシーを設立。2021年8月5日に合同会社クシロバコを設立。「人や地域を繋げる襷(たすき)の役割として豊かさを届ける」をモットーに業界や地域(新聞配達エリア)の枠に留まらず、地域物産の企画販売やカフェ・ヘルスケアなど、

釧路の価値ある資源を繋ぎ合わせ、事業を展開。コロナ禍において、地域の特産品詰合せBOX(クシロバコ)を都会と地方のメンバーでチームを組んで構成し、新聞紙面で展開したところ、大きな反響を得る。現在は釧路商工会議所青年部15代会長として、地域をアップデート中

## ■ トークセッション



### 長野 和洋（ながの かずひろ）氏

2005年にパーソルグループ入社。「時間と場所を自由に選択できるはたらき方」を実現することが入社理由。営業・事業企画・人事・新規事業開発を経て、現在はパーソルワークスデザイン株式会社にて地方創生事業とヘルスケア事業を管掌。2018年にワーケーションサービス「&Office」を考案。北海道釧路市様、宮崎県日向市様とともに取り組んでいる。日本ワーケーション協会公認コンシェルジュ(2022~)